

令和 7 年度 稲沢市地域自立支援協議会 第 3 回就労支援部会 議事要旨

【日 時】 令和 7 年 9 月 30 日（火）午後 2 時～午後 3 時 35 分

【場 所】 稲沢市役所 東庁舎 1 階 会議室 8

【出席者】 就労支援部会委員 5 名 事務局 5 名

【欠席者】 1 名

【議 事】

あいさつ

1 協議事項

(1) 障害者の雇用環境の充実

(障害者雇用の普及促進と、雇用企業と福祉事業所の連携強化)

1) 障害者雇用フォーラムについて／11 月 19 日（水）13:00～16:00

・広報、周知先について（各担当から進捗状況を報告）

事務局 社協の HP に掲載のうえ、10 月上旬に市の X、Facebook、LINE で計 2 回ほど周知したいと考えている。

委員 A ハローワーク一宮では 9 月 26 日に、450 程度の管内企業向けにチラシを送らせていただいた。

事務局 ハローワーク一宮のホームページには掲載されているのか。

委員 A はい。ハローワーク津島にも事業主に対して渡していただくよう依頼している。

委員 B すろーぶは、一斉メールはまだだが、各担当が企業に手渡ししている。

事務局 中小企業家同友会にチラシ 30 部を送付した。民生委員児童委員協議会にも配布できればと考えている。市役所内では人事課にチラシを送り、商工観光課には 10/2 に行われる障害者雇用促進キャンペーンでも配布していただくよう依頼した。

委員 C 学校では、10/19 に同窓会があり、卒業生と付き添いのかた合わせて 200 人ちかくいらっしゃるので、同窓会長に確認をとり了解が得られれば配布したい。

事務局 国府宮駅と稲沢駅は駅長に確認予定。精神科クリニックと病院の 5 カ所にも今後持っていく予定。他に配布先があればご提案いただきたい。

委員 B 現在申込みは 50 件で、うち企業は 19 社。企業交流会の申込みは 23 件。パネルディスカッションは、40 分で足りるかどうかが問題。登壇者に事前に質問を渡しておく。コーディネーターは、登壇者がリラックスできるよう事前に話をする。シンポジウムから分科会までの時間が短いので、途中で抜けて準備する。企業交流会は早めに終了しアンケート記入や名刺交換の時間を設ける予定。

部会長 開場は 12 時で良いか。

委員 B 12 時からマルシェが始まる。当事者と家族交流会はまだ申し込みが集まっていないので呼び込みが必要だ。

事務局 稲沢市に家族会が 3 つあるので、案内をする。

委員 B マルシェは 12 時開始だが、チラシの裏にしか開始時間が書いていないので、わかりにくい。チラシのデータを変更しようか検討中。

事務局 データを修正する場合、可能であれば、定員や分科会の情報を表に記載してほしい。SNS で掲載できるのが表面のみのため、加工したものをいただきたい。

委員 B チラシどおりでなくても大丈夫か。

事務局 時間などがはっきりわかり、チラシと大きく変わらなければいい。

部会長 皆さんに告知していただくことは大前提だが、来年再来年に向けて、ある程度強制力を持って人を集めないといけない。10 月 1 日から就労選択支援事業が始まるため、稲沢市内の就労継続支援 B 型事業所を訪問する際に、フォーラムへの参加を直接お話する。事業所単位で利用者を連れてきていただけるよう、記入式の申込書を作成した。一宮でも取り組んでいただきたい。

事務局 13 時から 16 時まで通して参加できない事業所もあると思う。参加されるところをチェックボックスで選べるようにしておくといいのではないかな。

部会長 稲沢地区の各事業所に参加をお願いする。来年につなげていきたい。

事務局 マルシェと事業所説明会の参加事業所は調整中。マルシェは 12 時から 13 時までを基本とするが、13 時以降も残れる事業所が一部ある。統一したほうがいいかな。

委員 B シンポジウムの間はマルシェを閉め、見張る人が必要。分科会には参加されないかたもいらっしゃるんで、その時にはやってもいいのではないかな。15 時以降もやりたいと思う事業所もあるかもしれない。ただ残るのが 1, 2 事業所だと寂しい。

事務局 送迎があり 4 時まででは厳しいが、1 時間だったら行けそうだという事業所もある。

委員 B 送迎時間の問題があるなら、12 時から 13 時までとし、利用者と一緒に来てシンポジウムを見て帰られるといいのではないかな。

事務局 事業所に聞いてみたい。

部会長 参加事業所の人数は、シンポジウムに反映されないのか。

委員 B シンポジウムに参加されるのであれば申込みしていただきたい。

事務局 マルシェが終わったあと、シンポジウムに参加する場合は申し込みをしなければいけないということか。

委員 B はい。会場に入る前に名簿と照らし合わせ資料をお配りする。

事務局 事業所説明会は、ポスター発表が良かったが、掲示禁止だったのでブース形式にしていく。何事業所くらい入れるか確認したうえで、参加事業所を決定していく。

委員 B 事業所説明会は、一般就労の送り出しをポイントとした説明会にしたい。マルシェ参加事業所が 11 となっているが、10 ではないのか。

事務局 10 テーブルに収まるようにするつもりだ。

委員 B 違う事業所がまとまれるのか。(問題ない)

委員 B 市民会館との打ち合わせを 1 か月前に行うため、一緒に参加してほしい。照明のタイミングなど舞台に関する打ち合わせになる。

部会長 自分でよければ参加する。  
 事務局 タイミングが合えば参加する。  
 委員 A 企業交流会の雇用指導官からの説明は 10 分ということでもいいか。(はい) ハローワーク津島の雇用指導官も参加させていただきたい。質疑応答で対応しやすい。  
 委員 D 何か手伝えることはあるか。  
 委員 B 企業交流会に入って質問にまわっていただきたい。  
 委員 D 事前に質問の内容は決めるのか。  
 委員 B 会場にきた人が聞きたいことを聞く場なので、どんな質問がくるかはわからない。申込みの際、質問があれば記載していただくようになっている。  
 事務局 当日は役割によって集まる時間が違うのか。事務局はマルシェの机を並べるため 9 時から行く予定。マルシェに参加する事業所には 10 時から案内する。  
 委員 B 私たちも 9 時に入る予定。  
 事務局 分科会は何時から入れるのか。  
 委員 B 13 時。シンポジウム中に準備することになるので、打ち合わせを行う。  
 事務局 分担を決めておいたほうがいい。  
 部会長 準備に人が必要であれば、自分の事業所から手伝いを参加させる。  
 事務局 福祉課の障害福祉グループから 3 名、別グループから 2 名が参加する予定。  
 部会長 不足分はこちらで補う。  
 委員 D 私も同僚を連れてくる。  
 委員 B 委員 C は 12 時に主催者事務室へ集合していただきたい。  
 部会長 昼食は実費でお弁当を注文するのか。  
 委員 B 弁当を作っている福祉事業所に頼もうかと考えている。  
 事務局 稲沢市にもあるので確認する。

## 2) その他の活動について

- ・ 障害者雇用促進キャンペーン／10 月 2 日（木）
- ・ 福祉まつりについて／10 月 25 日（土）10:00～15:30
- ・ いなざわ特別支援学校見学会について／12 月 2 日（火）10:00～11:30

事務局 福祉まつりで、新しい取り組みとして、池戸製作所の仕事内容を見られるように進めている。障害者の仕事の様子を業者に撮影してもらい、動画編集している。  
 部会長 実際に仕事を体験するのもいいが、違った趣向でやってみるのも良いということで、VR で疑似体験できるよう、4 カ所の作業場をひとつの動画にした。リアリティを感じながら体験していただきたい。来年から別の事業所でもできれば良い。  
 委員 B 動画を作るのにいくらくらいかかるのか。(55,000 円。)  
 部会長 体験は 1 名しかできない。あとは、会社紹介の動画もループで流し、体験を待っている間も見えていただけるようにする。

(2) 就労選択支援事業について

- ・新規事業所「就労選択支援事業所グローアップ」10月1日開設予定
- ・就労選択支援事業の利用について

事務局 稲沢市は高等部3年生で利用予定のケースがある。高等部ではないが利用を進めたいケースがある相談員もいる。先日の研修会の講師に契約書のひな型についてご相談させていただくことは可能か。(確認する。)

部会長 サービス提供の時間帯をどうするかなど、模索しながらになるので、形ができるのはもう少し時間がかかる。

委員C 今回のケースは、学校での様子をみていただく可能性がある。三年生で就労アセスメントを受けていない。

事務局 そのかたは行き先も決まっていないのか。

委員C 決まっている。もう一人、全く実習が出来ていない子がいる。稲沢市在住だが、11月から開始する一宮市の就労選択支援事業所を利用したい意向。うちの高等部3年生で3人が就労選択支援の利用を考えている。利用の流れのパンフレット案は、高3で実習となっているが、高2の1月、2月で実習スタートとなる。進路希望確認は高3の6月、作業現場等における実習は高3の10月。

委員B 学校によってスケジュールが違うのか。

委員C だいたい同じだが、高2からやるかやらないかで若干の違いがある。うちは高2の秋からやっている。高1や中学部からやりたい人もいるかもしれない。

事務局 中学生から進路を考えさせるのは親御さんが気の毒だと、相談員が言っていた。

委員C 高等部卒業後にどんな進路先があるのかを見ておいてもらい、そこに向かってご家庭で取り組んでもらえるといい。

事務局 他市のものを参考にしながら、自立支援協議会で作成する。

部会長 一宮市では何か作られるのか。

委員C 一宮市も似たようなものを検討している。

部会長 一宮市と合同で、就労アセスメントシートを統一する話が出ていたが、まだ決っていない。

委員B 一宮市の会議の中でも検討していたと思う。

事務局 シートについて情報提供していただきたい。(確認する。)

部会長 アセスメントシートは早めに作成していきたい。

2 その他

- ・愛知中小企業家同友会主催 バリアフリー交流会(部会長から説明)
- ・中小企業家しんぶん 統計データを見る(部会長から説明)
- ・ワークショップ、面接会の案内(ハローワーク一宮から説明)